

【今年度の重点目標】

しなやかでたくましく、他者とよりよくつながる伯太中生徒を育てる
～学力向上と前向きな「あい」にあふれた集団づくりを通して～



学校 HP

【校訓】
独立 協力 技術

青春の夢

R3. 8. 26 伯太中学校だより
(文責:校長 田中 修)

さあ、2学期がスタートです

36 日間の夏休みを終え、いよいよ 2 学期がスタートしました。約束どおり『元気な笑顔』で登校してくれた皆さん、ありがとう。「安全・安心、そして安定感のある明るい生活」が送れましたか。夏休みに大変な思いをした人も、笑顔になれるチャンスがたくさんある今学期に期待を込め、学習や諸活動と向き合いきましょう。

授業式の話

1 学期の校内弁論大会の最後に、「発信力」と「受信力」の話をしました。発信力とは「伝える力」、受信力とは「受け取る力」です。発信する力を発揮する前に、まず受信力を高めたいと言いました。例えば、他者の考えを自分の考えと比べながらしっかり聞く、本を読んだり調べたりして考えを広げる、自分の疑問を解決するために観察する等、受け取る力を生かして、自分の内面を高めるということです。

2 学期に、さらに皆さんにつけてほしい力は、「思考力・判断力」です。受け取った情報の情報元を明らかにし、正誤も含め、他の考えを尊重する。他国の大統領選挙で話題となったフェイクニュース問題をはじめ、情報の正確性や情報の取捨選択等を、多様な見方・考え方を生かして判断していく力はこれからますます必要とされます。情報発信の前に、しっかり考えて、正しく判断し、そして発信に際してはその責任を負うということです。

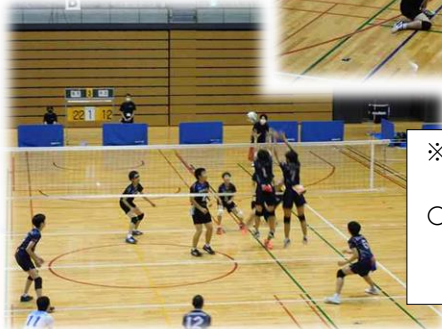
一方的ではなく、多面的で多角的な見方・考え方ができるようになるためには、協働的な活動への取組も有効です。体育祭や合唱コンクール、修学旅行など行事の多い 2 学期。最初から程よくまとめるよりも、みんなと協働し、よりよいものを作り上げながら、様々な考えのよさを認めあい、高めあっていきましょう。

真夏の大会だ！ 部活動の活躍

今年度は、感染症対策に配慮しながら、中体連や各種団体の大会やコンクールが実施され、本校の生徒も参加することができました。

総体の壮行式でも「結果がすべてではない」ことを伝えました。そこに至るまでの過程（努力）と、最後まで「負けない気持ち」で挑み続ける姿勢こそが、今後の大きな糧になると考えるからです。伯太中の生徒は、とてもよくがんばれ(顔晴れ)ました。

※島根県総合体育大会
(7月23日～25日)
○女子バレーボールの部
ベスト16
○男子バレーボールの部
準優勝



※中国中学校バレーボール選手権大会(8月5・6日)
○男子の部
予選リーグ1位→決勝
トーナメント ベスト8

※TKSS 杯安来市中学校
野球大会(8月7・8日)
準優勝
※全日本春季軟式野球大会
(8月21日・22日)



※安来市バンドフェスティバル
(7月22日)
※全日本吹奏楽コンクール
島根県大会(8月7日)
○中学校 A の部 銀賞

安来市生徒会サミット 開催

安来市内 5 中学校では、生徒会役員が一堂に会して交流することにより 5 中学校の一体感を醸成するとともに、よりよい学校づくりを、ひいては将来の安来市をよりよくしていこうとする社会の担い手としての自覚を高めることをねらいに、平成 28 年度から生徒会サミットを開催しています。

8 月 19 日 (木)、今年度の担当校である安来一中に各中学校のメンバーが集まりました。本校からは、生徒会長、副会長の 3 名が参加しました。また、初めて安来高校、情報科学高校から高校生も参加し、各校の取組発表やよりよい学校づくりをテーマにしたグループ協議がありました。

3 名は、生徒会サミットで決められた「いじめ撲滅行動目標 2020」、具体的な活動である「いいところ探し」「1 分間トーク」などについて、伯太中でも取り組んでいる様子を発表しました。グループ活動、サミットのふり返りでも、積極的に挙手して発言する姿を見て、大変頼もしく感じました。



伯太中学校での
取組発表

よりよい学校とは？
グループ協議



生徒会サミット
ふり返り発表

今後も、伯太中学校生徒会では、いじめ撲滅行動目標 2020 に取り組み、よりよい学校づくりを目指してほしいと思っています。

安来市中学校生徒会サミット
いじめ撲滅行動目標 2020
(IAGs2020) I(いじめ撲滅) A(行動) G(目標)
学校生活の中で次の事項を心におき、具体的に行動して、安来市内の学校からいじめをなくそう。

安来子ども議会 参加

8 月 21 日 (土)、安来青年会議所と安来市共催の「安来子ども議会」が開催されました。

当日は、安来市役所の議場において、質問書をみて読み上げながら市長や教育長に質問するという、本格的な議会形式で答弁が繰り広げられました。

本校から参加した 2 年生 2 名も、安全な通学路の見直しや、積雪時における高齢者世帯の雪かきサポート、路上駐車防止のためのパトロールなどについて、建設的な質問や意見を述べました。

地域課題と向き合い、よりよい安来市をつくろうという意欲と実行力を、大変頼もしく感じました。

お願い

今年の夏は記録的な降水量により、日本各地で大雨被害を受けました。洪水や土砂災害など、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

また、東京オリンピックでの日本選手団の活躍など明るい話題の裏で、感染症の拡大に歯止めがかからず、変異株による流行、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出など、心配なニュースが続いています。

2 学期の行事や諸活動は、感染症対策に配慮して実施予定ですが、変更する場合も想定されます。

ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

四方山話 (よもやまばなし)

校長室で仕事をしていて、ふと左上を見ると額が目に入ります。

皆さんが体育祭で踊る「伯太中学音頭」です。

夏休みに入っすぐ、気になって調べたところ、作詞をした宮田隆さんは、なんと 1964 年の「東京五輪音頭」も作詞しておられました。今年の東京五輪は、いろいろな意味で、特別な思いをもって見たのでした。

